ボーリング柱状図

調　査　名　甲山甲奴上市線交通安全施設整備事業に伴う測量・地質調査・設計業務

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No．2	調査位置	三次市甲奴町福田地内			北　緯	34° 43’ 51．90”
発注機関	広島県北部建設事務所			調査期間	平成 27年 7月 7日 ～ 27年 7月 7日	東　経	133° 5’ 34．39”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	H=424.46m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 90° 0°	使用機種	試錐機	東邦地下工機　D1-C48型	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	3.00m								エンジン	ヤンマー製NFD-12型	ポンプ	東邦製　BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
	424.06	0.40	0.40		砂礫	暗灰色			礫はφ30～80mmが主体である マトリックスは粘土質粗砂となる														
1					石灰岩	乳白色			50～80cm程度の棒状コアとなる 亀裂面沿いは酸化（褐色）している コア肌滑らかで、硬質となる 土軟硬区分では中硬岩、岩級区分ではB級岩盤															
2																							
3	421.46	2.60	3.00																				7/7
4																							
5																							